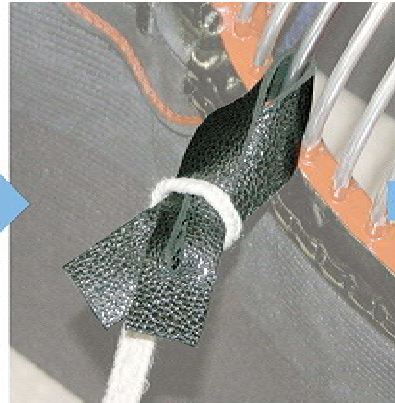


面の付け方(着装)

【剣道屋.com】

めんちかわ 面乳革の取り付け方



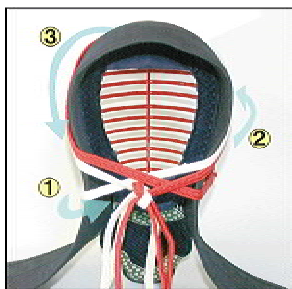
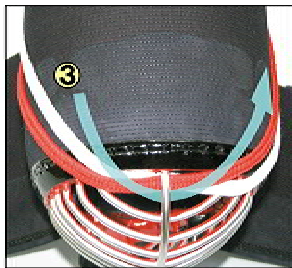
面金が14本のタイプは、下から4本目(13本型なら3本目)の面金に乳革を通します。この時、下側にある乳革が上に重なるようにします。

乳革に、面紐の輪になっている部分を引っかけます。

乳革の穴に、面紐を通して引っ張れば取り付けは完了です。

面紐の締め方

上付け用の面紐をお使いの場合は、別の付け方となります。



面紐は、面の後ろを回して交差し、面金の一番上に通します。これは**左右対称**となります。

次に、面を広げてアゴを入れてかぶります。

頬の横にある面紐を強く引っ張り、顔に密着させて下さい。

紐がたるまないように強く引っ張ったまま、両手に握った面紐を

頭の上(額の上あたり)まで持っていき、片手でその紐を押さえます。

空いたもう一方の手で、面金の一番上から出ている左右の紐を引っ張り、

そのまま後ろに回してください。

左右の紐が後ろに回ったら、しっかりと引き締めて、

後頭部の一番出ているところの少し下で、ちょうちょう結びをします。

(ここで紐の長さを揃えます。規定では40cm 以内。長いようなら切ってしまいましょう。)